

2006 年知事選

報告書

(2006年6月10日～11日調査)

調査の設計	1
結果の概要	3
今回のポイント	7
単純集計	12
調査票	14



社団法人 長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610

<http://www.nagano-yoron.or.jp>

調査の設計

調査の目的

田中康夫知事 2 期目の任期満了に伴う県知事選挙が 7 月 20 日告示、8 月 6 日投票・開票の日程で行われる。2000 年の初当選から始まった田中県政は、2002 年の県議会との対立による不信任で知事失職 - 出直し選挙による再選を経て、2 期通算 6 年間近くにわたる政策の実績と運営手法が、総括的に県民の審判を受け、更なる課題が引き継がれることになる。

知事選をめぐる動きは、田中知事本人がまだ出馬か否かの態度表明をしないなかで、対立候補擁立の動きは、県内外の人選を含めて進められているものの、求心力を果たすリーダーシップは見えず、混迷の状況を映し出している。

政策、運営手法の両面で、さまざまな試みが波紋を投じてきた長野県政の大きな節目に際し、県民各層が県政をどのように見つめてきたか、今後にどのような期待を抱いて、次の知事を選択しようとしているのか、知事選「告示 1 カ月前」のタイミングで世論動向を探る。

調査の設計

調査対象	県内に住む 20 歳以上の男女 1000 人
抽出方法	県内を東北中南の 4 地区に分け、さらに 20 ~ 70 代の 6 つの年代層・性に分割し“県下の有権者の縮図”となるように人数を比例配分して、各市・各郡の対象者数を設定。
調査方法	個別電話聞き取り・ N T T 電話帳から一定のルールで無作為抽出した世帯にコールして、設定した年代・性の人を選び、目標の 1000 人に達するまで抽出して聞き取りを行った。
調査地点	19 市 13 町 7 村
調査時期	2006 年 6 月 10 日 ~ 11 日
有効回答	1000 人 (男性 494 人 女性 506 人)

今回の比較データは、過去に行った下記の当協会調査から援用した

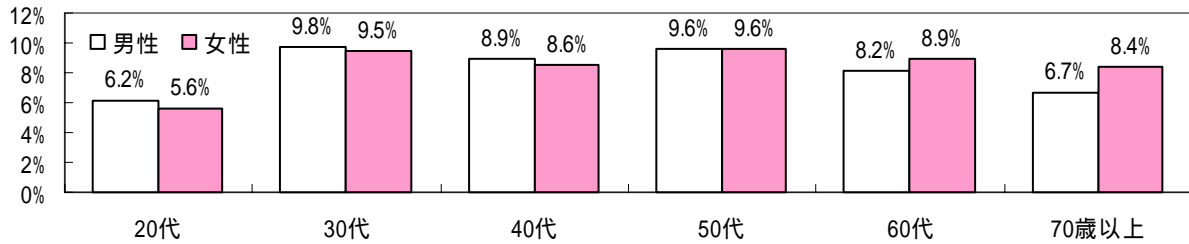
- ・ 2000 年 8 月 2000 年知事選 (電話・1000 人)
- ・ 2002 年 7 月 田中県政と県議会 (電話・800 人)
- ・ 2002 年 8 月 新しい知事像を探る (電話・1000 人)

<注> 報告書のパーセント数字は小数点第 2 位を四捨五入。合計が 100 にならない場合がある。

回収サンプルの内訳

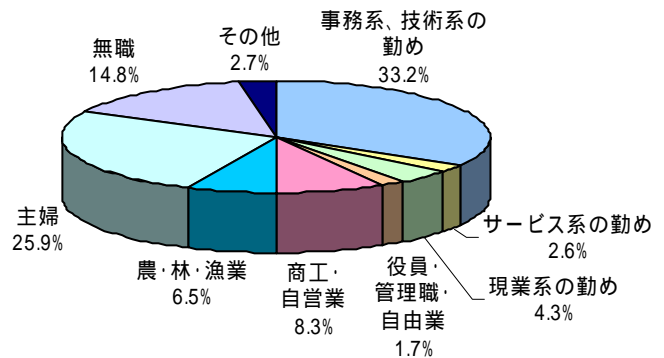
【性別と年代】

	合計	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
全体	1000	118	193	175	192	171	151
	100.0%	11.8%	19.3%	17.5%	19.2%	17.1%	15.1%
男性	494	62	98	89	96	82	67
	49.4%	6.2%	9.8%	8.9%	9.6%	8.2%	6.7%
女性	506	56	95	86	96	89	84
	50.6%	5.6%	9.5%	8.6%	9.6%	8.9%	8.4%



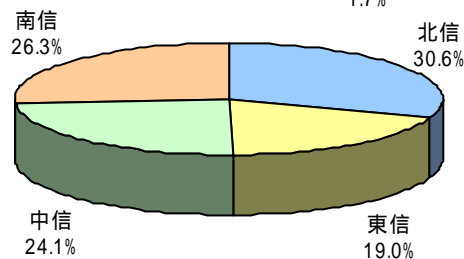
【職業】

事務系、技術系の勤め	332	33.2%
サービス系の勤め	26	2.6%
現業系の勤め	43	4.3%
役員・管理職・自由業	17	1.7%
商工・自営業	83	8.3%
農・林・漁業	65	6.5%
主婦	259	25.9%
無職	148	14.8%
その他	27	2.7%



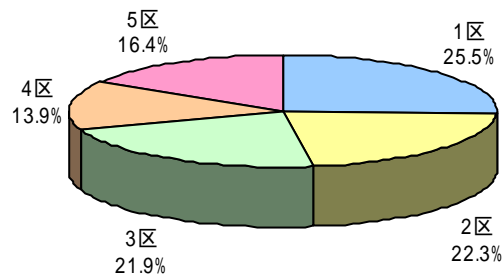
【地域】

北信	306	30.6%
東信	190	19.0%
中信	241	24.1%
南信	263	26.3%



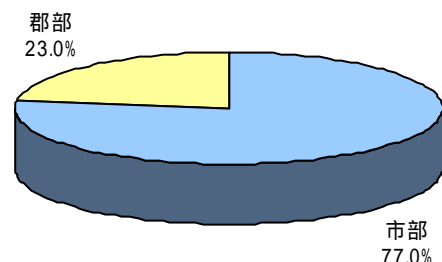
【選挙区】

1区	255	25.5%
2区	223	22.3%
3区	219	21.9%
4区	139	13.9%
5区	164	16.4%



【市郡】

市部	770	77.0%
郡部	230	23.0%



結果の概要

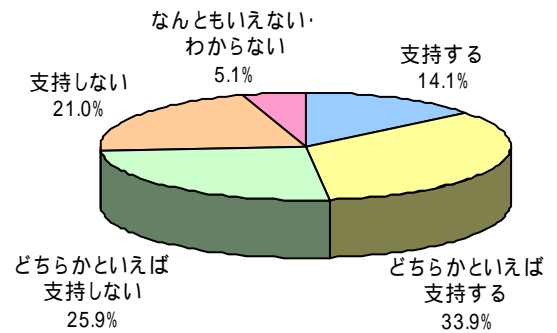
田中県政 5 年半余の実績受けとめ

田中知事・県政の評価

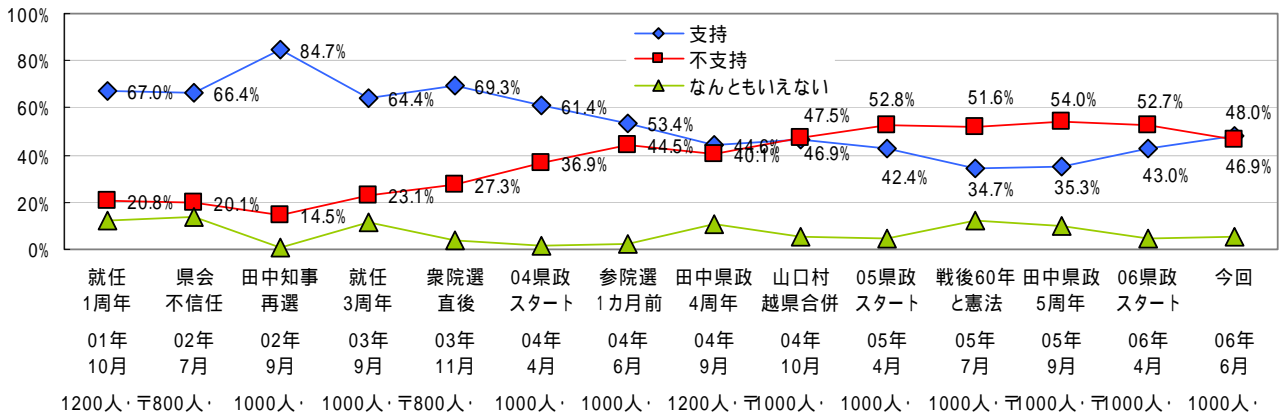
支持 48.0% 不支持を僅差「1.1」の逆転

田中知事・県政を「支持する」が総体で 48.0%、「支持しない」は 46.9%。2004 年 10 月の「山口村の越県合併」調査以来、不支持が優位にあった評価が僅差ながら逆転した。支持、不支持ともに過半数には届かないが、2 カ月前の「2006 年度県政スタート」(4 月中旬) よりも支持が 5 ポイント増加、不支持は 5.8 ポイント減少した。

支持、不支持の内容をみると、強めの支持が 14.1% で横ばい、弱めの支持は 33.9% で 6 ポイント増。強めの不支持が 21.0% で 3.4 ポイント減、弱めの不支持は 25.9% で微減。支持が弱めの層が増えたのとの対照的に、不支持は強めの層が後退し、前回に引き続き総体的に田中知事・知事に対する拒否感が和らぐ方向にある。



田中知事・県政の評価の推移

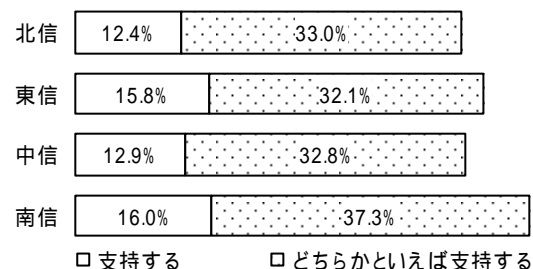


<注>「なんともいえない」は郵送調査(〒)で選択肢として明示。電話調査()では明示しないで実施している。

支持高い南信 53% 低い北・中信 45% 台

男女の支持状況にほとんど違いはみられないが、40 代までの若い年代層で支持が総体で 50% 台にのり、50 代以降では届かないといったコントラストがついた。50 代で「支持しない」が半数に達する。

地域的には南信で「支持する」が唯一半数を超えて最も高く、北信、中信とは数ポイントの開きが生じた。職業層で支持が高いのは主婦層の 50%。逆に、不支持では最も高い管理職層の 53% を筆頭に現業系、サービス系勤め人で半数を超える。



	01年10月	02年7月	02年9月	03年9月	03年11月	04年4月	04年6月	04年9月	04年10月	05年4月	05年7月	05年9月	06年4月	今回
支持する	36.6%	36.5%	50.5%	29.7%	31.4%	18.9%	17.9%	15.1%	12.0%	14.2%	9.3%	11.6%	15.1%	14.1%
どちらかといえば支持する	30.4%	29.9%	34.2%	34.7%	37.9%	42.5%	35.5%	29.5%	34.9%	28.2%	25.4%	23.7%	27.9%	33.9%
どちらかといえば支持しない	10.1%	10.5%	8.0%	11.4%	16.3%	21.7%	24.9%	17.5%	25.7%	26.3%	18.7%	18.0%	28.3%	25.9%
支持しない	10.7%	9.6%	6.5%	11.7%	11.0%	15.2%	19.6%	22.6%	21.8%	26.5%	32.9%	36.0%	24.4%	21.0%
なんともいえない・わからない	12.0%	13.5%	0.8%	11.1%	3.5%	1.7%	2.1%	11.0%	5.6%	4.8%	12.1%	10.3%	4.3%	5.1%
不明	0.2%	-	-	1.3%	-	-	-	4.3%	-	-	1.6%	0.4%	-	-

自民党支持層の支持 42% 民主党では 56% 無党派層は伯仲

政党支持層では自民党が支持総体で 42%と低く、民主党の 56%との開きが大きい。共産党、社民党の支持が 60%を超える半面、公明党では 20%台で最も支持が低い。無党派層は支持 47% - 不支持 48%に分かれる。

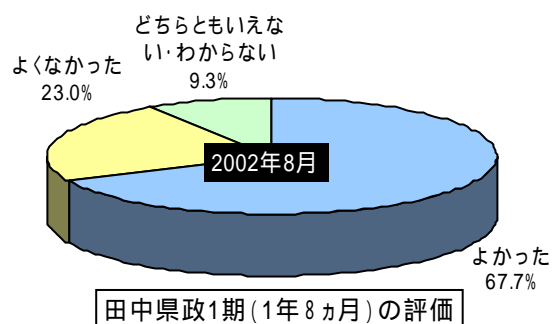
政策の実現と総合的な評価

政策「実現されている」48% 否定的 46%の肉薄



田中知事・県政のこの 5 年半余、長野県の向かっている方向が「良い方向」は総体で半数をクリア。その大半は「どちらかといえばよい方向」という判断が占める。「良くない方向」は 40%で「どちらかといえば良くない方向」が多くを占める。

田中知事・県政が掲げた政策の実現度合いは「実現されている」総体で 48%にのぼる半面、「実現されていない」が 46%で肉薄する。いずれも「どちらかといえば」の評価が大半を占める。



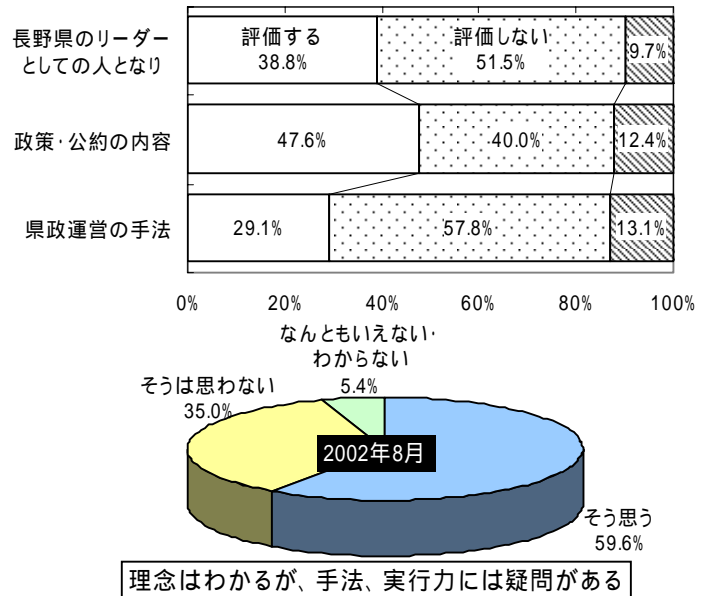
個別政策と運営手法の評価

長野県のリーダーとして「評価する」39% 半数は否定的

田中知事・県政の評価は、まず長野県のリーダーとしての田中知事の人となり「評価する」が39%なのに対して「評価しない」が52%と上回った。

男女差は大きくないが、20～30代の肯定的評価が高めの一方で、50～60代の否定的受けとめが高めになっている。

田中知事・県政の支持層で「評価する」が70%にのぼる半面、不支持層では「評価しない」が87%に突き抜ける。



政策・公約の内容「評価する」48% 高め観光 低い産業振興

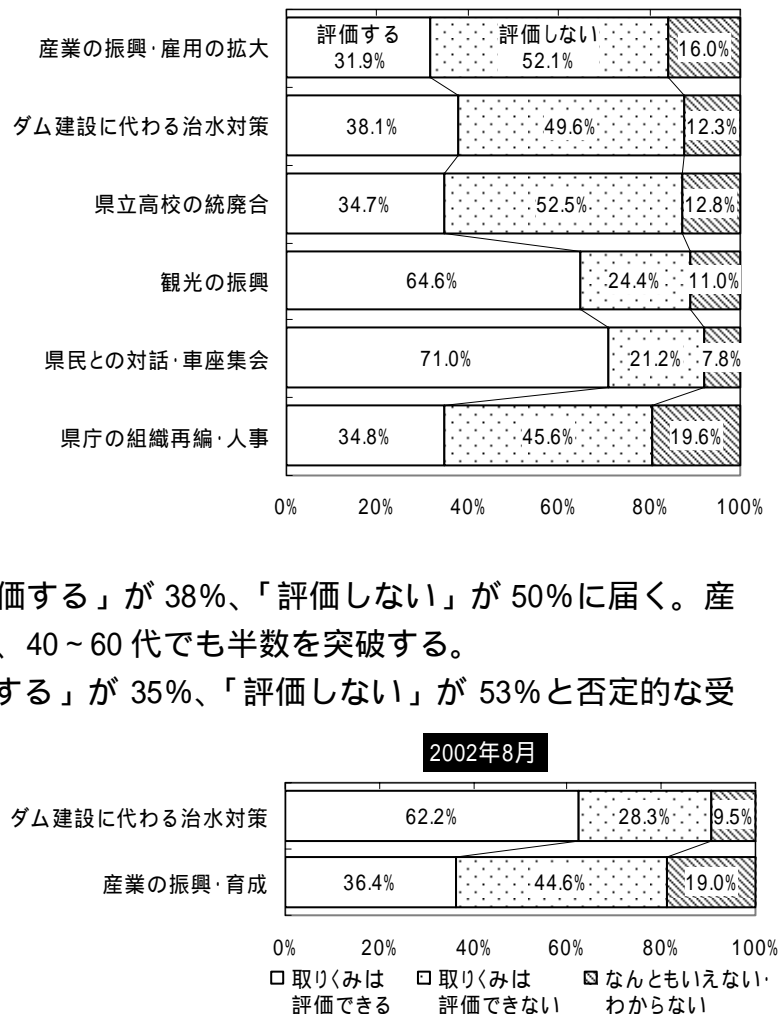
政策・公約の内容については「評価する」が48%、「評価しない」は40%と肯定的な受けとめが優位にある。男性では肯定的評価が半数に届き、若い年代層、商工自営、サービス系勤め人で高めになっている。

個別の政策については、産業の振興・雇用の拡大の取り組みを「評価する」が32%、「評価しない」は52%と半数を超えた。男性の否定的受けとめが56%にのぼり現業系、事務・技術系勤め人、管理職層で厳しさを増す。

ダム建設に代わる治水対策には「評価する」が38%、「評価しない」が50%に届く。産業・雇用と同様、男性の評価が厳しく、40～60代でも半数を突破する。

県立高校の統廃合については「評価する」が35%、「評価しない」が53%と否定的な受けとめが多数派で女性の方が厳しい。

論議にのぼった政策の評価が全般的に低めの中で、観光の振興では「評価する」が65%にのぼり、男女、年代層を通じて高い。「評価しない」は24%にとどまる。

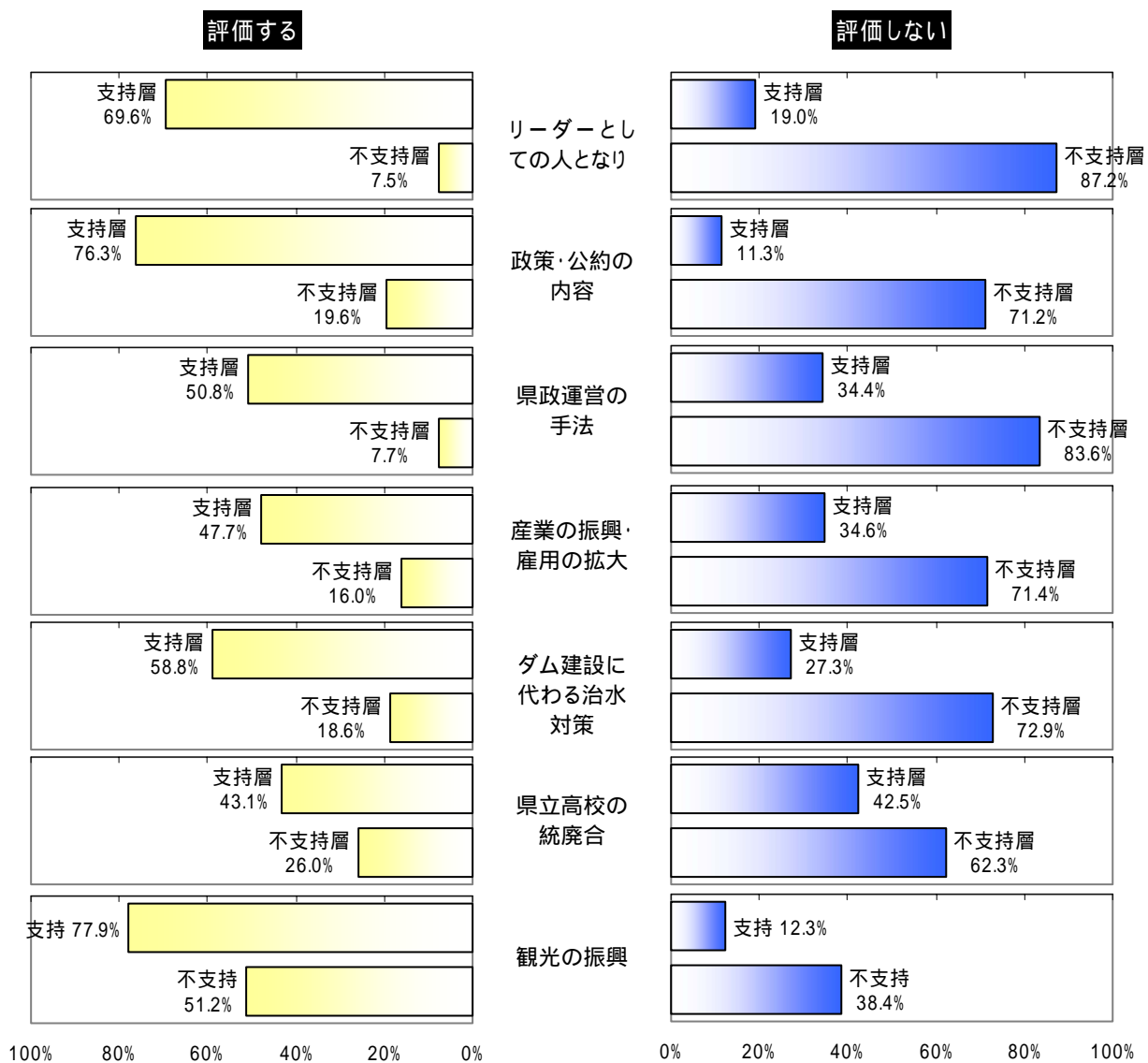


手法「評価する」29% 対話は70%超 組織再編・人事 35%

運営手法については「評価する」が29%にとどまる一方で、否定的な受けとめが58%にのぼる。男性や50～60代で60%を超える厳しさだ。個別の手法については、県民との対話・車座集会には70%を超える肯定的評価が示された。男女差はなく、40～50代では75%前後に高くなる。

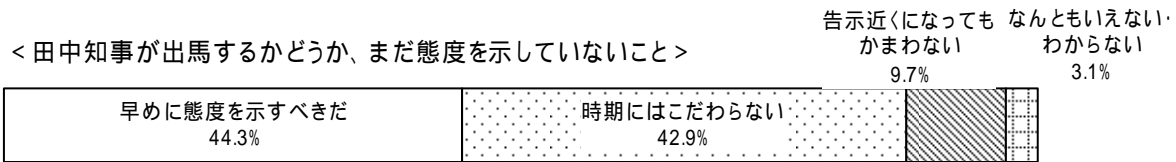
その一方で、県庁の組織再編・人事には肯定的受けとめが35%にとどまり「評価しない」が46%と多数になっている。

田中県政の評価～支持層と不支持層



知事選候補擁立の動きについて

知事の進退表明「早めに」44% 「時期こだわらず」43%



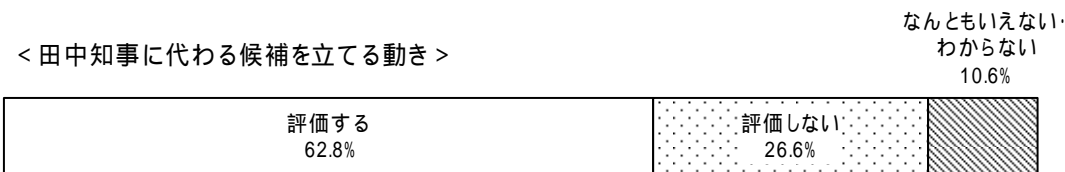
告示が1カ月後に迫った知事選に「かなり関心がある」だけで40%を超え「まあ関心がある」を加えると90%に迫る高率。積極的関心は50代以降では半数を突破し、30～40代でも消極的関心を含めると80%台にのる。

田中知事が調査実施の時点で、3選出馬するか否かの意思表示をしていないことに「早めに態度を示すべきだ」が44%、「時期にはこだわらない」が43%で判断が分かれた。「告示近くになってもかまわない」は10%を割る。

田中知事に今度どの程度県政を担ってほしいか

	05年9月	04年9月	03年9月	01年9月	
2期限り	57.0%	45.7%	31.5%	2期	28.1%
3期	18.6%	23.8%	23.8%	1期	26.2%
4期以上	4.2%	5.1%	16.1%	3期以上	23.8%
その他	4.2%	8.0%	2.7%		1.7%
なんともいえない	15.6%	16.8%	24.0%		19.9%
不明	0.4%	0.5%	1.8%		0.3%

対立候補の一本化「望む」22% 「どちらでもよい」半数



< 田中知事の対立候補を一本化しようとする動き >



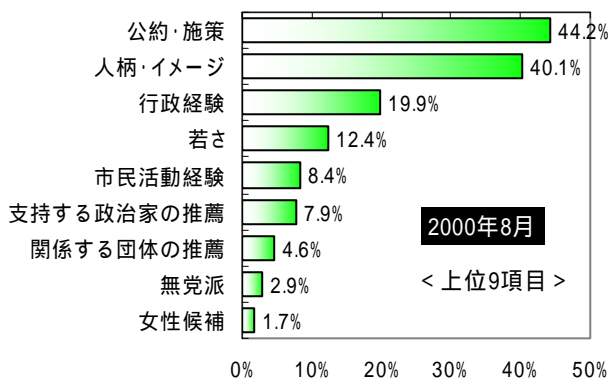
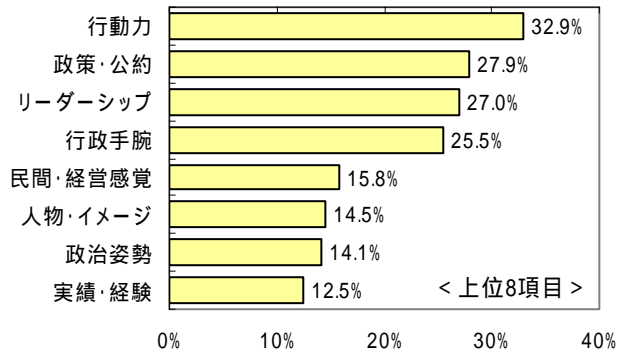
田中知事の対立候補を立てる動きに「評価する」が63%と多くを占め「評価しない」は27%にとどまる。また、対立候補を一本化しようとする動きには「望む」が22%、「望まない」が28%と低率で「どちらでもよい」が半数を占める。

知事選の選択基準

投票で重視「行動力」トップ 「政策」「リーダーシップ」続く

知事選の投票で、候補について重視するのは「行動力」がトップに挙げられ「政策・公約」「リーダーシップ」が上位3番。

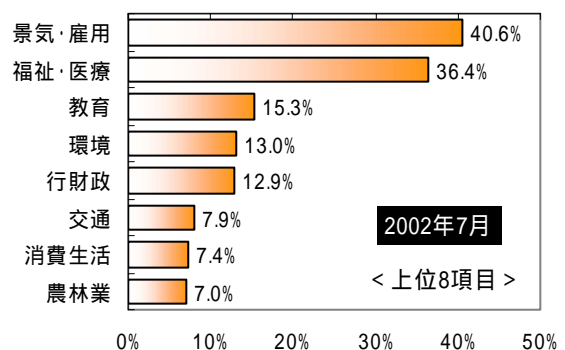
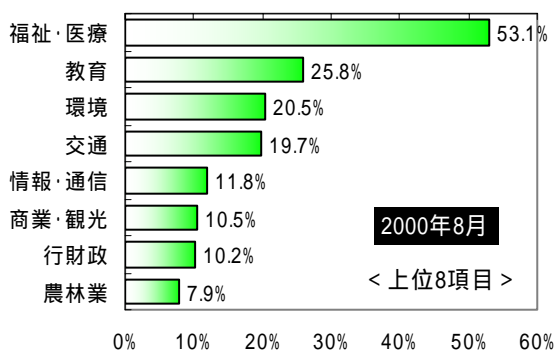
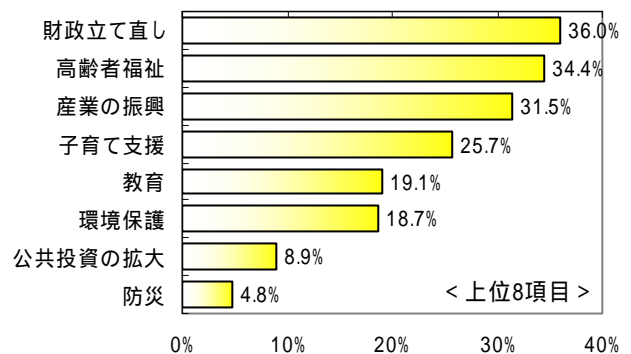
続いて「行政手腕」が入り「民間・経営感覚」「人物・イメージ」が中位グループを成す。男性で「政策」「リーダーシップ」「民間感覚」が高めになっている。



政策面のトップ「財政」「高齢者福祉」「産業振興」上位に

政策面では「財政立て直し」がトップに掲げられ「高齢者福祉」「産業の振興」が上位3番。次いで「子育て支援」が入り「教育」「環境保護」が続く。

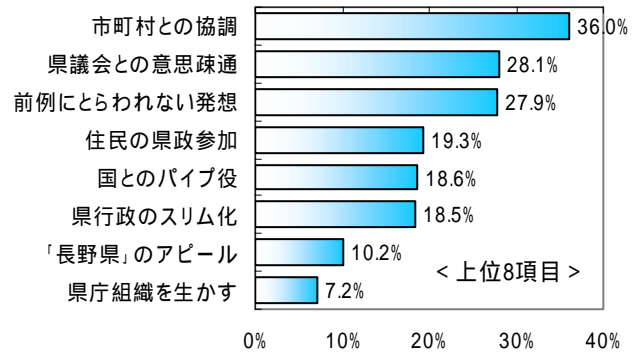
「財政」には男女を通じて高めだが、男性のトップは「産業」、女性では「高齢者福祉」と違いがはっきり。年代層でも40～50代は「財政」「産業」、60代以降は「高齢者福祉」といった温度差がみられる。また「子育て」には20～30代、「教育」は40代の特化がみられる。



運営面では「市町村との協調」リード 「県会との疎通」の順

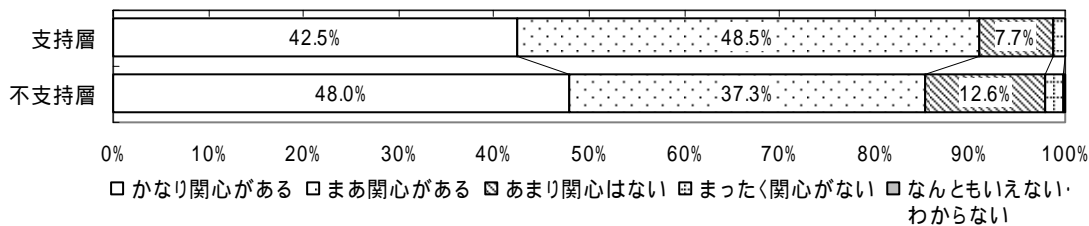
県政の運営・政治姿勢については「市町村との協調」が最も多く「県議会との意思疎通」「前例にとらわれない発想」が同率で続く。「“長野県”のアピール」「県庁組織を生かす」は下位に置かれている。

「市町村との協調」では男女、年代層に違いはほとんどみられないが「前例にとらわれない発想」「県行政のスリム化」では男性で高め。「県議会」では50代以降が重きを置く。「前例にとらわれない発想」は30～50代で高めになる。

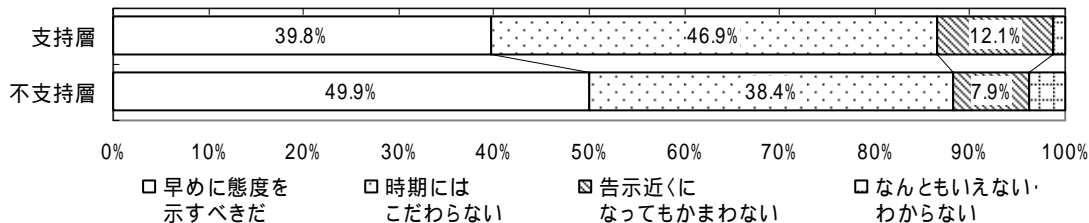


知事選について～田中県政の支持層と不支持層

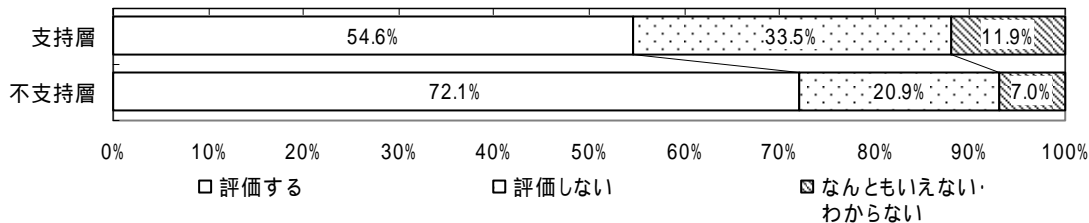
知事選への関心度



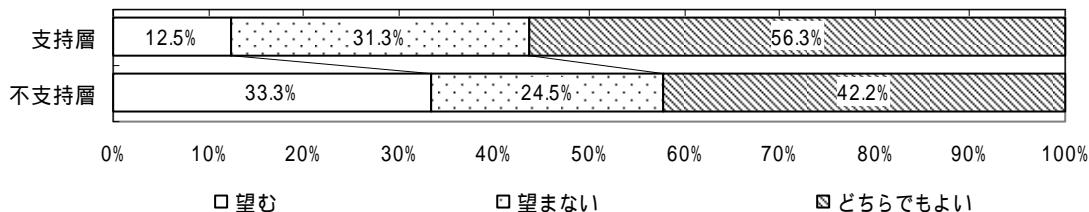
田中知事の進退表明



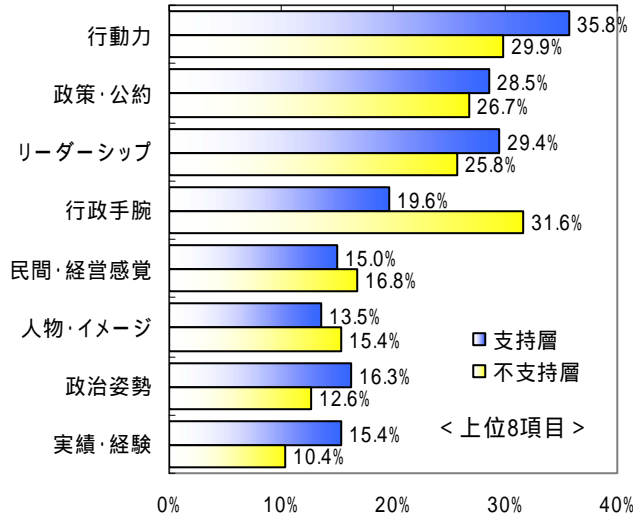
田中知事に代わる候補を立てる動き



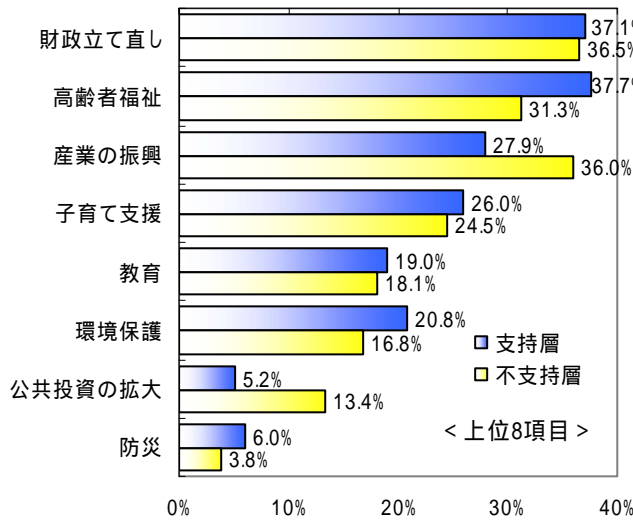
田中知事の対立候補を一本化しようとする動き



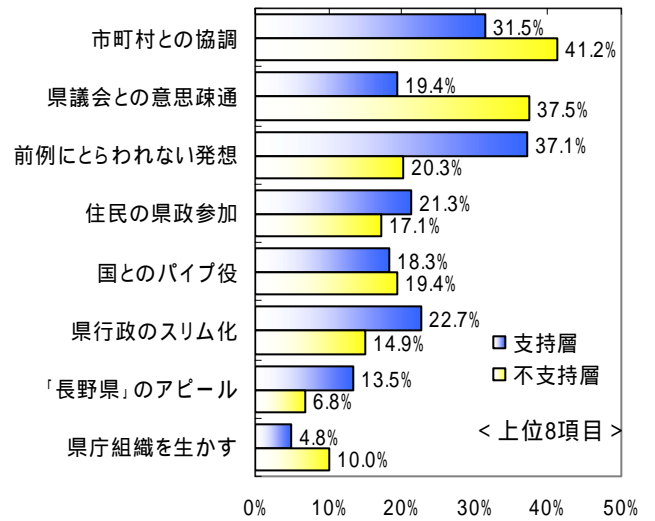
知事選で重視する内容



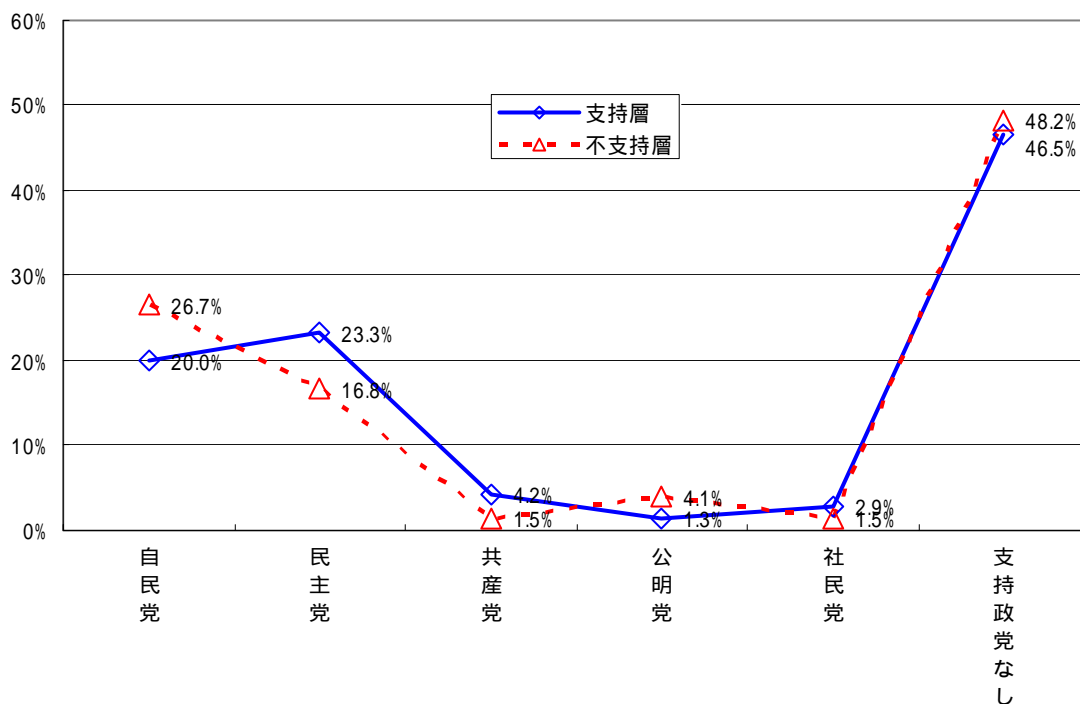
次の知事に期待する政策



運営・政治姿勢



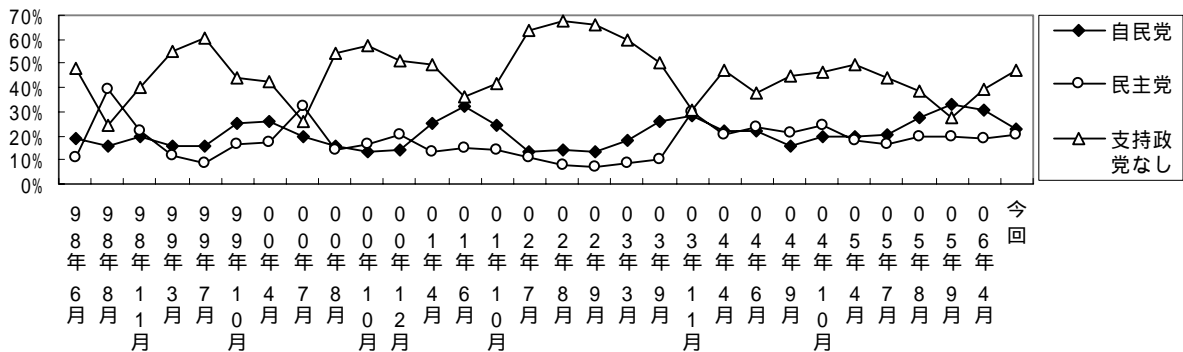
政党支持



政党支持の状況

自民党 23.0%にダウン 民主党が「2.9」差の急接近

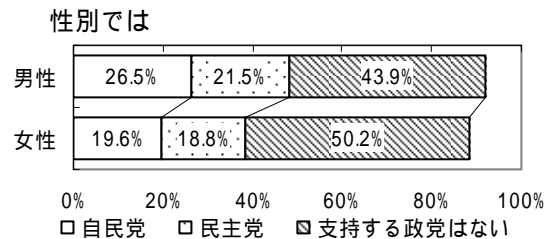
自民党が23.0%と首位をキープしたものの、前回（今年4月）よりも7.8ポイント減らし、微増の民主党の20.1%との差は、12.0ポイントから一挙に2.9ポイントに縮まった。自民党は昨年夏の郵政解散 - 衆院選圧勝の直後には支持政党なしをも上回る支持率を誇ったが、今回は「二大政党対決」がうたわれた2005年当時の民主党との接近状況に戻った。



女性で自民党 19.6% - 民主党 18.8%の拮抗

自民党は支持層に男女の違いがないのが強みの一つだったが、今回は男性 26.5% - 女性 19.6%に大きく分かれた。対照的に、民主党は女性への浸透が浅いのが弱点の一つだったが、今回は男性 22% - 女性 19%とほぼ並ぶかたちになった。

年代層では自民党、民主党ともに中高年齢層の支持が高めになるが、30代のみは民主党が優位に立つ。職業層では商工自営、管理職層の自民党支持が高く、民主党は農林業、事務・技術系勤め人で高め。



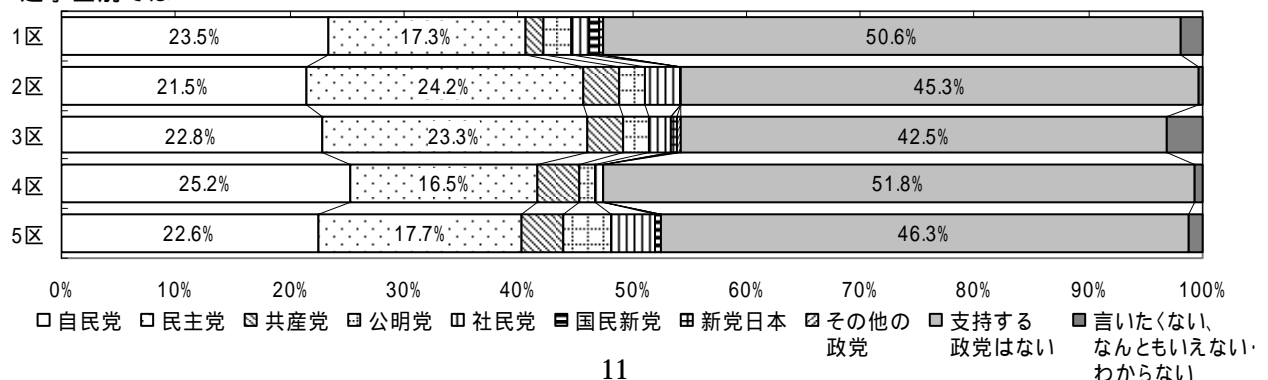
自民党が1、4、5区で優位 民主党は2、3区奪回

前回（今年4月）は5つの全選挙区で民主党を圧した自民党は、4区の25.2%を最高に1区、5区で優位に立ったが、2区、3区では民主党を下回った。しかし、いずれの選挙区も両党の差は縮まった。

田中知事・県政との関連では、支持層で自民党 20.0% - 民主党 23.3%、不支持層では自民党 26.7% - 民主党 16.8%に色分けされる。支持政党なしは50%弱で違いはあまりない。

支持政党なし層は全体で47.1%に増え、女性は半数に達する。20代で60%に達し、30~40代でも半数を超える高さ。

選挙区別では



単純集計

問1 あなたは、田中県政が始まってからの5年半余り、長野県は全般的にみて良い方向に向かっていると思いますか。それとも良くない方向に向かっていると思いますか

	全体	男性	女性
かなり良い方向に向かっている	6.5%	6.5%	6.5%
どちらかといえば良い方向に向かっている	44.4%	44.5%	44.3%
どちらかといえば良くない方向に向かっている	32.1%	32.8%	31.4%
まったく良くない方向に向かっている	8.2%	9.9%	6.5%
なんともいえない・わからない	8.8%	6.3%	11.3%

問2 あなたは、田中知事・県政が掲げた政策の実現の度合いについて、どのように受けとめていますか

	全体	男性	女性
かなり実現されている	4.4%	4.5%	4.3%
どちらかといえば実現されている	43.1%	39.5%	46.6%
どちらかといえば実現されていない	41.1%	45.7%	36.6%
まったく実現されていない	5.1%	5.9%	4.3%
なんともいえない・わからない	6.3%	4.5%	8.1%

問3 田中県政の実績を振り返って、次の点について、どう評価しますか

A 長野県のリーダーとしての人となり

	全体	男性	女性
評価する	38.8%	38.9%	38.7%
評価しない	51.5%	53.4%	49.6%
なんともいえない・わからない	9.7%	7.7%	11.7%

B 政策・公約の内容

	全体	男性	女性
評価する	47.6%	50.4%	44.9%
評価しない	40.0%	40.7%	39.3%
なんともいえない・わからない	12.4%	8.9%	15.8%

C 県政運営の手法

	全体	男性	女性
評価する	29.1%	27.3%	30.8%
評価しない	57.8%	62.8%	53.0%
なんともいえない・わからない	13.1%	9.9%	16.2%

問4 田中県政の個別の政策、運営の手法について、どう評価しますか

A 産業の振興・雇用の拡大

	全体	男性	女性
評価する	31.9%	31.0%	32.8%
評価しない	52.1%	56.3%	48.0%
なんともいえない・わからない	16.0%	12.8%	19.2%

B ダム建設に代わる治水対策

	全体	男性	女性
評価する	38.1%	38.5%	37.7%
評価しない	49.6%	53.2%	46.0%
なんともいえない・わからない	12.3%	8.3%	16.2%

C 県立高校の統廃合

	全体	男性	女性
評価する	34.7%	38.9%	30.6%
評価しない	52.5%	49.8%	55.1%
なんともいえない・わからない	12.8%	11.3%	14.2%

D 観光の振興

	全体	男性	女性
評価する	64.6%	63.6%	65.6%
評価しない	24.4%	27.9%	20.9%
なんともいえない・わからない	11.0%	8.5%	13.4%

E 県民との対話・車座集会

	全体	男性	女性
評価する	71.0%	71.9%	70.2%
評価しない	21.2%	23.3%	19.2%
なんともいえない・わからない	7.8%	4.9%	10.7%

F 県庁の組織再編・人事

	全体	男性	女性
評価する	34.8%	36.8%	32.8%
評価しない	45.6%	47.0%	44.3%
なんともいえない・わからない	19.6%	16.2%	22.9%

問5 長野県知事選が7月20日告示、8月6日投票の日程で行われます。あなたはどの程度関心がありますか

	全体	男性	女性
かなり関心がある	44.0%	49.8%	38.3%
まあ関心がある	43.6%	39.1%	48.0%
あまり関心はない	10.6%	9.3%	11.9%
まったく関心がない	1.6%	1.8%	1.4%
なんともいえない・わからない	0.2%	0.0%	0.4%

問6 知事選の立候補の動きについて、どのように受けとめていますか

A 田中知事が出馬するかどうか、まだ態度を示していないことをどう思いますか

	全体	男性	女性
早めに態度を示すべきだ	44.3%	42.3%	46.2%
時期にはこだわらない	42.9%	44.3%	41.5%
告示近くになってもかまわない	9.7%	10.5%	8.9%
なんともいえない・わからない	3.1%	2.8%	3.4%

B 田中知事に代わる候補を立てる動きについて、どう思いますか

	全体	男性	女性
評価する	62.8%	63.4%	62.3%
評価しない	26.6%	28.1%	25.1%
なんともいえない・わからない	10.6%	8.5%	12.6%

C 田中知事の対立候補を一本化しようとする動きをどう思いますか

	全体	男性	女性
望む	22.2%	26.1%	18.4%
望まない	28.0%	29.8%	26.3%
どちらでもよい	49.8%	44.1%	55.3%

問7 あなたはいまのところ、知事選で何を最も重視して投票するつもりですか(2つ以内)

	全体	男性	女性
行動力	32.9%	31.2%	34.6%
政策・公約	27.9%	30.0%	25.9%
リーダーシップ	27.0%	29.8%	24.3%
行政手腕	25.5%	26.7%	24.3%
民間・経営感覚	15.8%	19.2%	12.5%
人物・イメージ	14.5%	11.5%	17.4%
政治姿勢	14.1%	14.0%	14.2%
実績・経験	12.5%	9.9%	15.0%
その他	0.8%	0.8%	0.8%
特になし	3.1%	2.2%	4.0%

問8 次の知事にはどのような政策や運営を進めてほしいですか

A 政策面(2つ以内)

	全体	男性	女性
財政立て直し	36.0%	35.4%	36.6%
高齢者福祉	34.4%	30.2%	38.5%
産業の振興	31.5%	39.5%	23.7%
子育て支援	25.7%	19.4%	31.8%
教育	19.1%	16.8%	21.3%
環境保護	18.7%	18.4%	19.0%
公共投資の拡大	8.9%	12.6%	5.3%
防災	4.8%	3.2%	6.3%
その他	0.5%	0.6%	0.4%
特になし	2.3%	2.8%	1.8%

B 運営・政治姿勢(2つ以内)

	全体	男性	女性
市町村との協調	36.0%	36.8%	35.2%
県議会との意思疎通	28.1%	27.3%	28.9%
前例にとらわれない発想	27.9%	31.0%	24.9%
住民の県政参加	19.3%	18.2%	20.4%
国とのパイプ役	18.6%	16.2%	20.9%
県行政のスリム化	18.5%	21.9%	15.2%
「長野県」のアピール	10.2%	10.3%	10.1%
県庁組織を生かす	7.2%	6.7%	7.7%
その他	0.2%	0.2%	0.2%
特になし	5.4%	4.9%	5.9%

問9 あなたは、田中県政・知事を支持しますか

	全体	男性	女性
支持する	14.1%	14.4%	13.8%
どちらかといえば支持する	33.9%	34.2%	33.6%
どちらかといえば支持しない	25.9%	23.5%	28.3%
支持しない	21.0%	24.7%	17.4%
なんともいえない・わからない	5.1%	3.2%	6.9%

問10 あなたは、どの政党を支持しますか

	全体	男性	女性
自民党	23.0%	26.5%	19.6%
民主党	20.1%	21.5%	18.8%
共産党	2.9%	2.8%	3.0%
公明党	2.5%	1.6%	3.4%
社民党	2.2%	2.6%	1.8%
国民新党	0.3%	0.0%	0.6%
新党日本	0.2%	0.2%	0.2%
その他の政党	0.1%	0.2%	0.0%
支持する政党はない	47.1%	43.9%	50.2%
言いたくない、なんともいえない・わからない	1.6%	0.6%	2.6%

調査票

読み上げない

- 問1 あなたは、田中県政が始まってからの5年半余り、長野県は全般的にみて良い方向に向かっていると
思いますか。それとも良くない方向に向かっていると
思いますか。
- かなり良い方向に向かっている
どちらかといえば良い方向に向かっている
どちらかといえば良くない方向に向かっている
まったく良くない方向に向かっている
なんともいえない・わからない
- 問2 あなたは、田中知事・県政（以下「田中県政」と略称）が掲げた政策の実現の度合
いについて、どのように受けとめていますか。
- かなり実現されている
どちらかといえば実現されている
どちらかといえば実現されていない
まったく実現されていない
なんともいえない・わからない
- 問3 田中県政の実績を振り返って、どう評価しますか。
- A 長野県のリーダーとしての田中知事の人となり
B 政策・公約の内容
C 県政運営の手法
- 評価する 評価しない なんともいえない・わからない
- 問4 あなたは田中県政の個別の政策、運営の手法については、どう評価しますか。
- A 産業の振興・雇用の拡大
B ダム建設に代わる治水対策
C 県立高校の統廃合
D 観光のてこ入れ策
E 県民との対話・車座集会
F 県庁の組織再編・人事
- 評価する 評価しない なんともいえない・わからない
- 問5 長野県知事選が7月20日告示、8月6日投票の日程で行われます。あなたはどの程度関心がありま
すか。
- かなり関心がある まったく関心がない
まあ関心がある なんともいえない・わからない
あまり関心はない
- 問6 あなたは、知事選の立候補の動きについて、どのように受けとめていますか。
- A 田中知事が出馬するかどうか、まだ態度を示していないことをどう思いますか。
- 早めに態度を示すべきだ
告示近くになってもかまわない
時期にはこだわらない
なんともいえない・わからない
- B 田中知事に代わる候補を立てる動きについて、どう思いますか。
- 評価する 評価しない なんともいえない・わからない
- C 田中知事の対立候補を一本化しようとする動きをどう思いますか。
- 望む 望まない どちらでもよい（読みあげる）
- 問7 あなたはいまのところ、知事選で何を重視して投票するつもりですか。
2つに絞ってあげてください。
- | | |
|---------|-----------------------------|
| 実績・経験 | 政治姿勢 |
| リーダーシップ | 民間・経営感覚 |
| 人物・イメージ | 行動力 |
| 行政手腕 | その他（ ） |
| 政策・公約 | 特にない |

問8 あなたは、次の知事にはどのような政策や運営を進めてほしいですか。

A・Bそれぞれ2つに絞ってあげてください。

A 政策面

防災	教育
環境保護	公共投資の拡大
産業の振興	財政立て直し
高齢者福祉	その他()
子育て支援	特になし

B 運営・政治姿勢

国とのパイプ役	県庁組織を生かす
前例にとらわれない発想	「長野県」のアピール
市町村との協調	県行政のスリム化
県議会との意思疎通	その他()
住民の県政参加	特になし

問9 あなたは、田中県政・知事を支持しますか。

支持する	支持しない
どちらかといえば支持する	なんともいえない・わからない
どちらかといえば支持しない	

問10 あなたは、どの政党を支持しますか。

自民党	共産党	新党日本
民主党	社民党	その他の政党()
公明党	国民新党	支持する政党はない
		言いたくない、なんともいえない・わからない

<フェイスシート>

F1 性別	男性	女性			
F2 年代	20代	30代	40代	50代	60代
F3 職業	事務系、技術系の勤め サービス系の勤め 現業系の勤め 役員・管理職・自由業 商工・自営業			農・林・漁業 主婦 無職 その他 ()	
F4 選挙区	1区	2区	3区	4区	5区
F5 地域	北信	東信	中信	南信	
F6 市郡	市部		郡部		